

赤外線サーモグラフィ試験 レベル1 訓練実施記録

NDT方法・レベル	TT-レベル1
訓練を受けた者の氏名	赤外 太郎
訓練を受けた者の署名・押印	印

証明日 2012年1月6日

受験申請書へ添付する書類は、訓練実施記録の原本をコピーした後に、
 訓練を受けた者の署名欄へ自筆署名(ボールペン等)、押印をしてください。(訓練記録は5年間有効なため、複数回使用できます。)

訓練内容	訓練内容題目	最低限必要な 訓練時間(h)	訓練実施 時間(h)	訓練実施日(西暦・月・日)	訓練実施場所	訓練者		
						氏名	押印	保有資格 認証番号
序論	非破壊検査一般 認証制度	1.0	1	2011/10/17, 2011/10/21	一般社団法人 日本サーモグラフィ協会	高橋 勲		
伝熱工学の基礎	熱, 温度, エネルギー 伝熱の3形態	2.0	2.5	2011/10/17, 2011/10/21	一般社団法人 日本サーモグラフィ協会	高橋 勲		
赤外線工学の基礎	赤外線一般知識 基礎となる物理法則	2.0	2.5	2011/10/17, 2011/10/21	一般社団法人 日本サーモグラフィ協会	高橋 勲		
赤外線サーモグラフィ装置	装置の持つ基本的機能 画像処理 補助機器	2.0	3.5	2011/10/17, 2011/10/21	一般社団法人 日本サーモグラフィ協会	高橋 勲		
熱負荷装置の種類	接触による熱負荷 放射加熱 通電加熱装置 その他の加熱装置	1.0		2011/10/17, 2011/10/21	一般社団法人 日本サーモグラフィ協会	高橋 勲		
きず(欠陥・異状)の種類	電気・電子関連 機械設備関連 プラント設備関連 土木・建築関連 材料評価関連	2.0		2011/10/18, 2011/10/21	一般社団法人 日本サーモグラフィ協会	高橋 勲		
測定原理	赤外線サーモグラフィ試験の特徴 断熱温度場検出に基づく方法 その他の方法 アクティブ法とパッシブ法 定性的方法と定量的方法	2.0	2	2011/10/18, 2011/10/21	一般社団法人 日本サーモグラフィ協会	高橋 勲		
測定の実施	試験環境 撮像方法 データ処理	2.5	3.5	2011/10/18, 2011/10/21	一般社団法人 日本サーモグラフィ協会	高橋 勲		
非破壊検査に関する技術文書	技術文書の種類 記録と報告 用語	1.5	1.5	2011/10/18, 2011/10/21	一般社団法人 日本サーモグラフィ協会	高橋 勲		
実技	準備, 試験, 報告	10.0	12	2011/10/19から2011/10/21	一般社団法人 日本サーモグラフィ協会	高橋 勲		
	各種試験	6.0	8	2011/10/19から2011/10/21	一般社団法人 日本サーモグラフィ協会	高橋 勲		
合計			40	時間				

訓練時間・講義と実技の時間配分確認欄	
最低限必要な講義時間	16.0
最低限必要な実技時間	16.0
必要な訓練時間	40.0
講義と実技の時間配分	
講義	16 ~ 24
実技	16 ~ 24

訓練機関名称	一般社団法人 日本赤外線サーモグラフィ協会
所在地	〒141-0031 東京都品川区西五反田8丁目1番5号 五反田光和ビル

訓練責任者	福山 伸弘
役職	事務局長
連絡先(電話番号 / FAX)	(電話):03-5759-1055 (FAX):03-5759-1056